



子どもの森
アウル通信
NO.13
H31. 4 . 9
(文責 久保)

1周年を迎えて

昨年の4月2日にアウルがオープンして早1年が過ぎました。1名の子どもからスタートしたアウルも、おかげさまで未就学の子と小中学生を合わせて20名弱の子どもが集う場になりました。この1年間、アウルの活動にご理解とご協力をいただきました保護者の皆様、そして何より楽しんで足を運んでくれた子どもたちに、心から感謝いたします。



まだまだ子どもたちや保護者の皆様のニーズに、十分応えているとは言えません。2年目を迎えた今、アウルスタッフは気持ちを新たに、いつも新鮮な心を持って今後の活動を企画し進めていくつもりです。

アウルとは、ふくろうという意味です。

よく、「福来郎」という字が充てられて「福が来る」といった願いを込めることもあります。

「子どもの森アウル」では、お子さん一人ひとりに少しでも多く「できる喜び」「楽しい」「もっと！」という気持ちを感じてもらい、子どもが持っている伸びる力を大切にしたいと思っています。

子ども一人ひとりに「福来郎」を感じてほしい。
そんな願いを「アウル」という名前に込めています。

アウルという名前に込めた願いを、いつまでも持ち続けて行きますので、今後とも皆様のお力をお貸し願えればと思います。

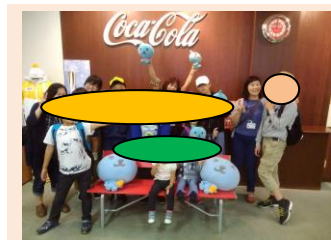
1年間の活動

昨年は数多く外での活動を行いました。

- ・アウルの農園
- ・青少年科学館
- ・円山動物園
- ・滝野すすらん丘陵公園
- ・北海道大学博物館
- ・レクの森
- ・さとらんど
- ・コカコーラ工場
- ・トンデンファーム
- ・さけ科学館
- ・防災センター
- ・江別体育館
- ・エルプラザ
- ・ビール工場
- ・下水道科学館
- ・勾玉作り
- ・ボウリング
- ・芸術の森
- などなど



「アウルの畑」



「コカコーラ工場見学」



「北海道大学博物館」



「レクの森」



「アサヒビール工場見学」

今年もたくさんの外での活動を企画します。お楽しみに！

児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL 011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.14
R1.5.9
(文責 久保)

新しい時代を迎えて

5月から元号が「令和」になり何かしら新しい時代を迎えた期待感や新鮮さを感じている方が多いのではないかと思います。4月と5月では日常の生活は何ら変わりがないはずなのに、心のスイッチが切り替わり、どこかフワフワした感じさえします。昭和生まれの私にとって、「平成」という言葉の響きは新時代という印象を持っていましたが、これからは「平成」がだんだんと古さを感じていくのかと思うと、ちょっぴり不思議な感覚です。

「令和」という漢字一つ一つに込められた思い。皆様もTVでお聞きになっていることでしょう。「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように」という願いが込められているとか。

外国の方がこの「令和」を「order(秩序) and harmony(調和)」とか「order(秩序) and peace(平和) or harmony(調和)」という訳をしていると聞きました。令は秩序、和は調和や平和、と解釈しているようです。

未来に込めた思い。私達アウルも、子ども一人一人が時には強く、時には優しい心で相手を思いやることができ、周りの人と少しでも上手に生きていけるように、スタッフ丸となってサポートをしていきたいと思えます。

令和

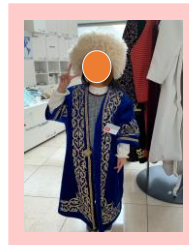
5月の壁装飾

4月の制作時間に作った壁装飾は、桜と子どもの日。折り紙で鯉のぼりや金太郎を折り、絵の具で桜の花びらを塗りました。



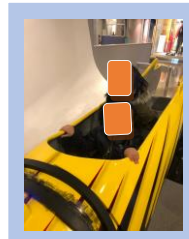
様々な顔の金太郎、ピンクだけではないカラフルな桜の花びら、個性豊かな鯉のぼりがたくさん貼られました。一つ一つの作品がとても独創的でステキです。

4月の活動



JICA

外出体験～春休み期間中に青少年科学館、オリンピックミュージアム、JICA(国際交流)、キリンビール工場、北海道博物館などに行きました。JICAではいろいろな国の民族衣装を着る体験ができて、みんな大喜びでした。キリンビール工場見学では最後の試飲タイムでジュースを3缶も飲む子もいました。ジュースでお腹いっぱい!



オリンピックミュージアム

公園遊び～少しずつ温かくなってきたので、公園での遊びが始まりました。子どもたちは外遊びが大好き! 大型固定遊具やブランコ、鬼ごっこをして遊びました。鬼ごっこではその公園にいた他の子どもたちも一緒に仲間に入って遊びました。子どもの足の速さにスタッフはついて行けず、鬼になったスタッフは最後にはもうへろへろでした。



制作～割りばし鉄砲作り、紙粘土制作、ボウリングのピン作り、絵の具などをしました。みんな一生懸命に活動することができました。

児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL 011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.15
R1.6.10
(文責 久保)

アウルの畑



先日、車を走らせていると水田に苗植えをしている農家さんの様子を見かけました。ハウスの野菜とかはもう店に並んで入りにもかかわらず、「いよいよ始まったんだな〜」という不思議な気持ちになりました。

昔、私が勤めていた学校で子どもたちと田植えをしたことがあります。グニョグニョの足元にふらつきながら真っ直ぐに植えたつもりでも、ふと体を上げて見てみるとグニャグニャなラインになっていたという苦い経験もあります。そんなことが心の中にあるものですから「いよいよ〜」という感覚になったのでしょう。

土の感触、育てることの大切さ、成長の期待感、育った時の喜び、自然の偉大さ等を感じてほしくて、アウルでも昨年に引き続き川下の市民農園を借りて畑の活動をやっています。去年は1区画でしたが

今年は2区画です。制作の時間に子供たちに作ってもらった看板を立て、苗もたくさん植えました。



とうきび、トマト、とうがらし、ピーマン、枝豆、きゅうり、かぼちゃ、メロン、じゃがいも、なす、ニンジンなど。これから、子どもたちとお世話をたくさんして、秋の実りを楽しみにしてもらいたいです。

5月の活動

壁装飾〜壁装飾づくりではアジサイの花と傘を
作りました。アジサイの花はビニールの
プチプチに絵具を塗って画用紙に押し
付けて花びらを表現しました。傘は
画用紙を使って立体的に作りしました。
本州では梅雨入りした場所も出てきた
ので、まさに6月の今にピッタリの壁装飾になりました。



外遊び〜暖かく天気の良い日は公園に行ってたくさん体を動かしました。本当
に子どもたちは公園が大好きで、アウルのドアを開けるなり
「公園で遊びたい」「公園に行かないの？」という声ですぐ
に飛び交います。



川下公園↑

公園では大型の遊具にのぼったり、ブランコにのったり、
鬼ごっこをして走ったり、野球をしたり、皆それぞれお気に
入りの活動をして楽しんでいました。

外出体験、制作

「上水道記念館」「さとらんど」「青少年科学館」に行きま
した。子どもたちの楽しい笑顔、何だろう？という不思議
な顔、やってみよう！という輝いた目などたくさんの表情
がみられました。制作は「看板づくり」「クレヨンひっか
き絵」「絵具」「魚つり作り」などをしました。たくさんの
作品ができました。



さとらんど↑



6月は今まで作ったことのない制作活動もあり、またど
んな作品ができるか楽しみです。

積み木で作ったピタゴラスイッチ↑

児童発達支援、放課後等デイサービス **子どもの森アウル**

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.16
R1.7.8
(文責 久保)

アウル畑の生育は順調

5月に苗植えをしたアウルの畑ですが、時々子どもたちは水やりや雑草抜きに行っています。順調に育っているもの、なかなか大きくならないものなど様々ですが、おおむね順調といったところでしょうか。

1区画全面のジャガイモも花をつけているものもあり、トマトも実が付き始めました。とうきびは、一番順調でかなりの収穫が期待できそうです。

市民農園の中の区画を借りているので、他の区画の生長も気になります。思わず、「ここ、すごい」「もう（実が）なってる」「これは何を植えているのかな？」といった声も聞かれます。

もう少し経つと子どもたちの口にも入ることでしょう。とっても楽しみです。ちなみに、メロンも植えています。先日、受粉できました。メロンも収穫できれば子どもたちは大喜びしてくれるかな〜と期待感を持っています。

今後、収穫した野菜はご家庭に持ち帰ることがあると思います。その際はみなさまで食べてみてください。



6月の活動

制作 ～ 6月は「ちぎり絵」「ペットボトルロケット作り」「七夕飾り作り」「縫物」などをしました。ペットボトルロケットは公園に行き行って飛ばす予定です。推進力はなんと炭酸ガス入浴剤です。空に飛びあがった時の子どもたちの歓声が今から想像でき、



「縫物」↑

楽しみです。

七夕の飾りを作って壁装飾にしました。みんなの願いを書いた短冊も貼りました。とっても夏らしい壁になりました



外出体験 ～ 「下水道科学館」「新千歳空港」「円山動物園」に行きました。

あいにくの雨模様でしたが、新千歳空港では雲の中から降りてくる飛行機をみたり、空港誘導員の体験をしたりしました。

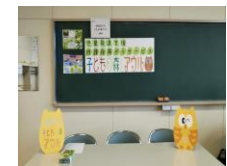


円山動物園ではいろいろな動物を見ました。「フードコート」で昼食 「かわうそ」見学↑
1番人気は「かわうそ」でした。飽きずにずっと見ていました。

大学の職場説明会に参加してきました

先日、アウルとして某大学の職場説明会に参加してきました。50以上の医療法人、社会福祉法人が集まった中で、アウルも1コーナーを設置させていただきました。

来春卒業の社会福祉系学生が何人かアウルに興味をもって来て説明を熱心に聞いてくれました。どの学生も真剣に将来のことを考え、目的をもって勉強している印象を受けました。来年の4月にアウルにもまたフレッシュな仲間が加わってくれるようアウルをいろいろな機会にPRしていきたいです。(尚子T談)



児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.17
R1.8.9
(文責 久保)

夏休みに入って

北海道らしからぬ暑さが続き、寝不足や食欲不振の方が多くはないかと思えます。そんな中、先日子どもたちと公園に行きました。さすがに人はほとんどおらず、築山に大の字で寝ている大人が一人いただけでした。強い太陽の日差しがたまらず、私たちは木が生い茂る公園に移動しました。

アウルでは夏休み期間中、未就学の小さな子どもと小中学生との「**合同体験**」を企画し実施しています。普段は別々で活動することが多いのですが、このような合同の活動の中で、ほのぼのとした光景がたくさん見られます。

- ・(小学生が) 小さな子をおんぶして歩く姿
- ・小さな子の手をつないで一緒に歩く姿
- ・小さな子を膝の中に入れて座っている姿
- ・レゴブロックを共有しながら一緒に遊ぶ姿
- ・追いかっこをしながら一緒に遊ぶ姿
- ・遊んだ玩具を一緒に片づける姿



コカ・コーラ工場見学 ↑

小さな子は小中学生のお兄さんお姉さんを慕い、小中学生は小さな子を可愛がり、まるで一つのファミリーのようです。年齢差を超えて同じものを見て、同じものを体験し、感動して気持ちのやり取りをするということは、相手を思う心を培う基本なのだ！ということを実感する日々です。

7月の活動

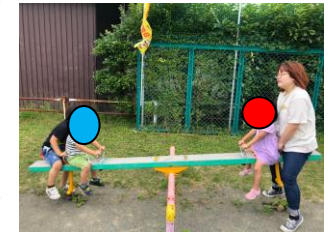
壁装飾 ～7月の制作で作った壁装飾は花火とスイカです。とっても綺麗で夏らしい壁装飾ができあがりました。スイカを食べながら打ち上げ花火を見る。なんてステキなことでしょう。



7月の活動の様子を写真でお知らせします。



「アウルの畑 収穫」



「公園での遊び」



「室内遊び」



「壁装飾作り」



「動物園」



「公園で水遊び」

児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.18
R1.9.9
(文責 久保)

地震から1年

早いもので9月6日の胆振東部地震から1年が経ちました。停電が長引き、店から品物が消え、ガソリンスタンドには車が行列……今までにない経験をしました。日本という国にいる限りまたいつか同じような地震が襲ってくる可能性があります。1年前を忘れることなく、気持ちとモノの備え以外にも、多方面にわたる備えをきちんとしておかなければなりませんね。

先月皆様には「危機管理マニュアル」をお配りしました。まだまだ十分なものとは言えませんが、内容をご確認いただければ幸いです。



今後もいろいろな緊急事態に備えて施設設備、スタッフの心構え、保護者の皆様との連携などを整えていきたいと思ひます。皆様のご要望、ご意見をたくさんお聞かせください。

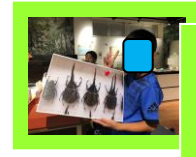
今月の壁装飾

先月は、制作の時間にウサギ、月見団子、ススキを作りました。個性豊かなウサギ、美味しそうな団子がたくさんできました。ただ、ススキを見たことが無いという子が多く、現代っ子にはあまりなじみのない植物なんだな〜と実感しました。



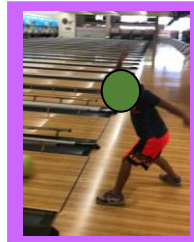
夏休み特集

アウルでは今年の夏休みもいろいろな外出体験を実施しました。そこでは、たくさんの歓声と笑顔が見られましたが、さらに新たな子ども同士の関係も生まれ、充実した時間を過ごすことができました。その一端を写真で紹介しします。



北広島エコミュージアム

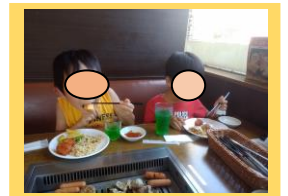
豊平川ウォーターガーデン



ボウリング



コカ・コーラ工場見学



すたみな太郎バイキング



上水道記念館



防災センター

児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL 011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.19
R1.11.9
(文責 久保)

紅葉の季節



11月に入り歩道に舞う落ち葉がさらに増したよんな感じがします。黄色や赤、茶色様々な葉が道を覆う風景はとても情緒があります。

ラグビーのワールドカップでは多くの外国の人が訪れましたが、私たちが何気に目にしているこの紅葉の風景に何を感じていったのでしょうか。外国にも四季はあると思うのですが…

インターネットでこんな記事を見つけました。「外国人旅行者が帰国後に懐かしむ日本一21の魅力」。その中で「四季の鮮やかな季節」を「日本の四季は鮮明に区別されていて、文字通り季節の妖精がペンキで風景を塗り替えていくようだ。それぞれに独自の美しさがあり、その一つ一つを愛さずにはられない」と表現していました。



季節ごとに、食べ物、ファッション、祭り、気候、植物がはっきりと変化し流れが変わる。まさに季節は私たちにとって生活のすべてなのです。

先日公園に遊びに行くと、夕方4時半でかなり暗くなってしまいました。風の冷たさも感じました。アウルでの活動も外遊びだけではなく、制作の題材も季節を感じながら変化していきます。子ども達にはこの恵まれた季節の変化をたくさん感じ、優しく豊かな気持ちが育ってくれればいいなと思っています。

10月の活動

10月もたくさんの活動をしました。制作では「縫物一刺し子」「ステンドグラス作り」「粘土で造形物作り」「ぬりえ」「紅葉の壁飾り作り」「世界地図に色をぬろう」などにみんな楽しんで取り組みました。

調理では、かぼちゃ団子を作りました。昔ながらの味ですが、みんな美味しく食べてくれました。

外の活動は、公園で遊んだり、白石体育館に行って体育的な運動をしたり、勾玉作り体験にも行きました。広い場所での活動では、みんな伸び伸びと体を動かしていました。

室内遊びでは♪パプリカ♪を踊ったり、花いちもんめなどの音楽あそびをしました。



児童発達支援、放課後等デイサービスの森アウル

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.20
R1.12.10
(文責 久保)

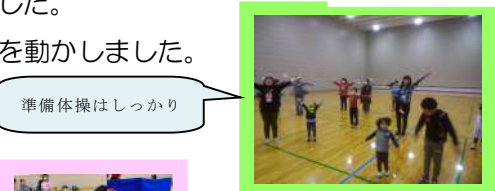
アウルのクリスマス会

先日の7日(土)にアウルのクリスマス会が開かれました。笑顔あり、歓声あり、頑張りあり、悔しさあり、ハラハラドキドキの楽しいひとときになりました。



【午前の部】白石体育館に行って体を動かしました。

- 1 準備体操
- 2 しっぽ取りゲーム
- 3 雪合戦
- 4 みんなでそりリレー
- 5 リレー



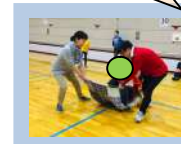
準備体操はしっかり



相手の陣地に雪玉(紙)を投げいれろ!



2人で協力して運ぶわよ



なかなか重いぞ~



【午後の部】お昼にアウルに戻ってお楽しみ会をしました。

- 1 昼食
- 2 ビンゴゲーム
- 3 人形劇
- 4 ケーキ
- 5 サンタからのプレゼント



たくさん食べてね~



わ~い わ~い



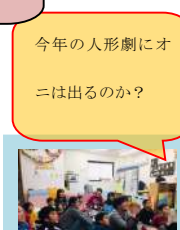
ポテト、おいしい! からあげ、おいしい!



今年の人形劇にオニは出るのか?



今年はどんな景品があるのかな~



もうすぐビンゴね!



ケーキ美味しいね



サンタ、ほんといくる?



サンタ、きた~!





子どもの森
アウル通信
NO.21
R2.1.14
(文責 久保)

2020 あけましておめでとうございます

2020年がいよいよ開けました。あらためて「新年あけましておめでとうございます。」昨年はアウルにたくさんのご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて今年はオリンピック・パラリンピックイヤーということもあり、どこか気持ちのワクワク感や期待感、華やかさみたいなものが感じられます。

今年一年が夢いっぱいにあふれ、一つでも多く充実感を感じ取れる一年間であることを願うばかりです。

子どもの森アウル フレンズ

皆様にお知らせいたします。アウルの2号店が3月2日(月)にオープンします。場所は、北郷3条4丁目、名前は「子どもの森アウル フレンズ」です。生協の向かいです。主に未就学の子どもと、社会自立を目指す高校生が中心に集う場となります。未就学のお子さんの療育時間の幅が広がったり、高校生用にパソコンを設置します。今のアウルと同様に子どもが明るくのびのびと活動できる居場所づくりを目指したいと思います。



12月の活動

12月は制作では「スタンドグラス作り」「ぬりえ」「縫い物(刺し子)」「スライム作り」「壁飾り作り」「紙粘土」「紙版画」「壁飾りづくり」などをしました。

いろいろな色を混ぜて作ったスライム。針に集中して取り組んだ刺し子。アウルでは初めて行った紙版画。ぬりえも、スタンドグラス作りもみんな、おてのものです。1月の壁飾りは凧(たこ)、羽子板、ねずみ、だるまを作りました。お正月らしい壁装飾が出来上がりました。



外出体験は「北海道大学博物館」「雪印メグミルク工場見学」を行いました。工場見学では雪印製品の大型模型に大喜び！頭にかぶったり、手に持ったり、腕にはめたりして記念写真を撮りました。



12月最後の土曜日はみんなでお餅を焼いて食べました。きなこもちや醤油にのりをまいて食べました。リクエストがあったのでおしるこも作りました。



食べる時、お餅がどれだけ長くのびるかを楽しみながら食べました。午後はみんなで大掃除。働きました。



児童発達支援、放課後等デイサービスの **子どもの森アウル**

こどもあうる

札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL 011-867-0354



子どもの森
アウル通信
NO.22
R2.2.10
(文責 久保)

フレンズの準備着々

今年の冬は雪が少ない！と言っていたのは1月末まで。2月に入ってあっという間にいつもの冬の風景に早変わり。みんなの口からは「このままでは終わらないと思っていたけれど、急にこの大雪だ～。ちゃんと帳尻を合わせるよね～」の言葉が聞かれます。



さて、前回の通信でもお知らせしましたアウル2号店「アウル フレンズ」も少しずつではありますが準備が進んでいます。おかげさまで問い合わせも何件もあり見学の方もいらしています。新しい仲間が増えそうです。

新しいスタッフ紹介①～小坂政万（こさか まさかず）

みなさん初めまして。このたびご縁がありお世話になります小坂政万です。以前は期限付き教員や市内の児童福祉事業所に勤務しておりましたが、詳細を書くとムダに長く生きている分長くなりますので割愛させていただきます。興味のある保護者の方は送迎時に・・・。

3月にオープンします「フレンズ」の方に居ますので、特に小学校入学前のお子様、その保護者の方々やご家族の皆さんとは、今後お話する機会が多いと思います。皆様のご協力を頂きながら、既存のスタッフと共に「フレンズ」を居心地の良い、アットホームな事業所にしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

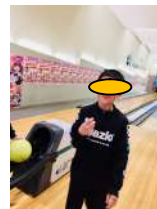
新しいスタッフ紹介②～杉岡龍之介（すぎおか りゅうのすけ）

このたびご縁があってアウルに指導員として携わることになりました杉岡龍之介です。学生時代の実習などで子ども達と関わる事も多くあったのですが、時代の最先端を行く子どもの達のパワーに若干、圧倒され気味です。私自身も彼らに負けないほど元気に過ごし、一つでも多くの手助けができればと思っています。

よろしくお願いいたします。

1月の活動

冬休み期間中はたくさんの外出体験や活動をしました。たくさんの笑顔、歓声、驚き、汗などが見られました。



ボウリング



アサヒビール工場見学



下水道科学館



そりあそび



青少年科学館



滝野すすらん公園



谷田製菓



児童発達支援、放課後等デイ **子どもの森アウル**

こどもあうる



札幌市白石区北郷2条7丁目4-1 TEL011-867-0354

子どもの森
アウル通信
NO.23
R2.3.10
(文責 久保)

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルスの勢いがなかなか止まらなく、休校や休園が続いています。なかなか出口が見えず、子ども達も保護者の皆様も不安が高まっているのではないかと思います。

せっかくの卒業式が中止になったり、規模が縮小されたり各種行事が制限されたりして、切ない思いをされている方が多いのではないのでしょうか。



今は何を優先すべきか、何を守らなければならないか、人それぞれお考えは違うのかもしれませんが、私共アウルでは「ウィルスの除菌・殺菌」「子どもの安全」を最優先にして「子どもの活動場所の確保」「保護者の皆様のご負担の軽減」を考え合わせ現在運営しています。お休みしている子どもも数名おりますが、ウィルス感染の広がりが落ち着いて、また全員顔を合わせて、元気な声をアウル室内に響かせる日が来るのをスタッフ一同楽しみにしています。

フレンズがオープンしました

3月2日(月)に「子どもの森 アウル フレンズ」がオープンしました。初日は3名の小さな子どもが来てくれました。トランポリン、ブランコ、車、ぬいぐるみ、積み木など、アウルで楽しく遊んでいた遊具などをフレンズに

運んだので、比較的スムーズに新しい室内になじむことができました。今後、「フレンズ」の名前のとおり、たくさんのお友達の輪が広がってくれることを楽しみにしたいと思います。



玄関



13条通りからみて



高校生 PC スペース



未就学活動スペース



高校生活動スペース



流し台



相談スペース



事務スペース

新しいスタッフ紹介～久保綾菜(くぼ あやな)

はじめまして、久保綾菜です。あや先生と呼んでくれたら嬉しいです。お子様に関わるお仕事は初めてなのですが、アウルに入ってからみんなの素直さや純粋さを感じ、たくさん癒されています。未熟なところはありますが、お子様と一緒に遊んだり、お話ししながら学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。